

いいじゃん サロン通信

令和6(2024)年3月発行
発行 社会福祉法人みよし市社会福祉協議会
編集 地域福祉課



特集

みよし市では通いの場のことを「いいじゃんサロン」といいます

第2層協議体って何？

「お互いさま」からみよしを暮らしやすくするって
どうすればいいの？



キーワードは？

- ①地域住民が主体（みんなのできることをしよう！！）
- ②地域での支え合いの仕組みをつくる（できることをカタチに）
- ③担い手を増やそう（続けられる範囲での活動を）

お互いさまからみよしを暮らしやすく

こんなこと感じたことないですか？

スーパーが遠くて買い物に行けない
ごみ出しが大変
認知症になったらどうしよう

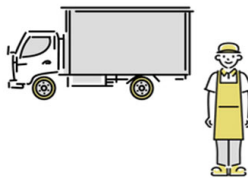
病院に行く移動手段がない
庭の草取りができない
誰ともおしゃべりしてない

お互いさまの力で解決



協議体

地域の情報の共有
アイデアの出し合い
仲間集め



あのお店、移動販売してくるよ



お助け隊をつくるのはどう？



おしゃべりサロンがある
といいね



認知症を正しく理解して
ほしいね

こんな活動が生まれています



移動販売をやっているスーパーの協力で
自宅の近くで商品をじっくり見て買い物



地域みんなで認知症の人への
対応を学ぶ

そもそも協議体って何？

- ◆地域の支え合い活動を推進するため、住民主体の視点から地域課題の発見や地域住民による解決方法の検討を行うことにより、「地域でできることは地域で行う」を実践するための協議の場である会議体のことを協議体と言います。
- ◆日常生活圏域ごとに協議体が設置され、概ね月に1回程度、会議が開催されています。

みよし市では

令和元年度から各地域で協議体の活動が始まっています。

これまで、こんな話題があがっています。

きたよし・おかよし地域協議体

- ◇フードバンクについて
- ◇認知症の人への関わりについて
- ◇子どもの見守りにについて
- ◇防災、防犯について など

なかよし地域協議体

- ◇協議体、地域包括支援センターの広報について
- ◇地域の見守りを兼ねたあいさつ運動について
- ◇中学校卒業生の制服について など



みなよし地域協議体

- ◇移動スーパー設置について
- ◇健康度評価について
- ◇運転免許証返納後の生活について
- ◇ひとり暮らし高齢者に対する配食・見守りにについて など

協議体とは？

- ｜協議体は、住民主体で、住民のできることを探し、仕組みを考える場です。
- ｜行政機関へ提言をする場ではありません。

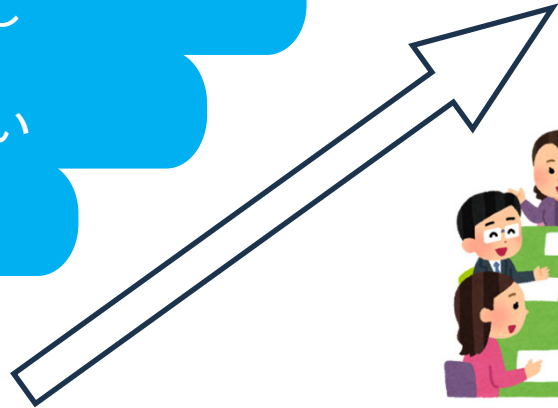


④活動が生まれて、新たな担い手が誕生する

③協力者を探し

②アイデアを出し合い

①地域の情報を共有し



①「ごみ出しが大変・・・」という地域の困りごとについて、みんなで話し合ってみた

④新たな活動、新たな担い手の誕生



②「〇〇があるとイイね～」
「〇〇みたいなものがあると
いいよね」

③「〇〇さんに相談してみよう」
「〇〇さんをお願いできないかな」
「〇〇さんなら、さらによいアイデア
がもらえるかも」

ボランティア募集

出勤前やお出かけ前の
ちょっとしたボランティア活動

ボランティア連絡協議会主催

となりの みよしさん

生活ごみを自宅から集積場まで運ぶボランティア活動を通じた地域の助け合い活動

活動内容 ボランティアをしてほしい人の生活ごみをその人の自宅近くの集積場に運ぶ活動

活動日時 ボランティアをしてほしい人とその人の担当ケアマネジャーと打合せの上、決まります。無理のない範囲で活動できます

その他 活動1回ごとに利用者からチケットをもらい、チケット1枚あたり100円で換金することができます

ご興味のある方はお気軽にお問合せください

みよし市ボランティアセンター

470-0224 みよし市三好町権殿山39番地5
みよし市立福祉センター内

電話：0561-34-1588
FAX：0561-34-5860



生活支援体制整備について

- ◆高齢者が安心して暮らし続けられる地域をつくっていく、地域での支え合いの仕組みをつくっていく事業。
- ◆少子高齢化等課題を考えると、高齢者を支える人は減少。地域でできることを、今のうちから考えて行動することが大切です。
- ◆しかし、放っておいては担い手は増えない。そこで、既存資源の発掘や必要な新たな資源の創出等により「地域」の力を引き出す生活支援コーディネーターや協議体の働きが重要。

生活支援コーディネーターって何？

- ◆高齢者の困りごと、地域資源の把握、不足する支援やサービスの創出、ボランティアなどの担い手の発掘や養成、地域住民に対する活動の普及啓発などを行い、「地域」の力を引き出し、生活支援の基盤を整えるのが生活支援コーディネーターの役割です。
- ◆地域住民の話し合いの場である協議体の想いやアイデアの調整役をします。
- ◆生活支援コーディネーターは、活動を管轄するエリアである日常生活圏域ごと(中学区ごと)に1人ずつ配置し、さらにエリア間を調整する1人の計5人が配置されています。
- ◆全市的なエリアの枠組みを第1層と言い、日常生活圏域のエリアを第2層と言います。

★第1層生活支援コーディネーター

社会福祉法人みよし市社会福祉協議会に配置

★第2層生活支援コーディネーター

日常生活圏域を担当する地域包括支援センターに配置

★所管

市役所福祉部長寿介護課

編集後記

今回、「第2層協議体って何？」をテーマに掲げ、我々が活動している内容を、住民の皆様にも、分かりやすく、理解していただけるようにまとめました。発行に向けてご協力いただきました各協議体構成員の皆様ありがとうございました。より分かりやすい内容に更新も検討しています。ご意見お待ちしております。

参加したい、興味がある方へ

まずは、どこに相談すればいいか？

お住まいの地域を担当する地域包括支援センターにご相談ください。

おかよし地域

おかよし地域
包括支援センター



- ▶おかよし地域(三好丘中学区)
- ▶場所:カリヨンハウス1階(三好丘二丁目2-1)
- ▶電話:33-4171

きたよし地域

きたよし地域
包括支援センター



- ▶きたよし地域(北中学区)
- ▶場所:ケアハウス寿睦苑内(福谷町寺田4)
- ▶電話:33-0791

なかよし地域

なかよし地域
包括支援センター



- ▶なかよし地域(三好中学区)
- ▶場所:みよし市立福祉センター内(三好町陣取山39-5)
- ▶電話:34-6811

みなよし地域

みなよし地域
包括支援センター



- ▶みなよし地域(南中学区)
- ▶場所:みよし市民病院内(三好町八和田15)
- ▶電話:33-3502

地域包括支援センターはどんなところ？

高齢者に関する全ての相談をすることができます。どんなことでもお気軽にご相談ください。

担当の地域包括支援センターがわからないときは、市役所長寿介護課にお問い合わせください。☎0561-32-8009